「学校だより」第13号

愛汗大志

令和4年12月9日(金)
南城市立知念中学校
校長　志伊良 洋子

第1次産業体験で命の尊さを知る

２学年の職場体験と同時期に１学年は農業、畜産業、漁業に従事する事業所１０カ所に依頼し、第１次産業体験を行いました。この第１次産業体験を通して、地域の自然・歴史・文化・産業について学び、地域に誇りと自信を持つ。働くことの「意義」や「やりがい」について考え、自分の進路選択に生かすなどのねらいを達成することができました。

体験した生徒の感想を紹介します。

＜Ｉ－１　大田 朝貴＞　屋比久さんの海ぶどう

仕事の大変さや商品をお客様に販売する責任を感じました。この経験をして物事を慎重に取り組んでいきたいと思いました。

＜Ｉ－１　砂川 希美香＞　美らイチゴ

第１次産業体験を通して、いちごが実るまでの種植えだったり、害虫が増えないために草刈りをして対策したりすることで、形がきれいで美味しいいちごができるんだと思いました。

＜Ｉ－１　親川 果歩＞　酪農

この３日間で成長できたことは、周りの人の行動を真似るのではなく、自分から仕事を見つけ、取り組むことを心がけることができたことです。いつもは何気なく飲んでいる牛乳を、この体験を通して生産者の人と牛に感謝しながら飲みたいと思いました。

＜Ｉ－１　奥間 知世＞　酪農

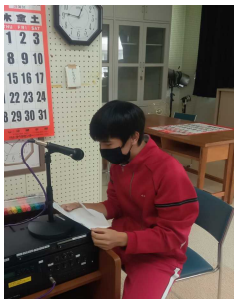
最初は牛の大きさへの怖さがあったけど、２日目、３日目とやっていくと、牛にも少しだけ慣れ、搾乳の体験もすることができました。牛には、それぞれ大きさや特徴があって、餌を食べる量も違うので、近くの牛同士で取り合いになっていました。この体験を通して、自分で考えて行動することができました。動物の命の大切さを知ることができたので、命を大切にしていきたいです。

「環境教育の日」に皆で苗植え

１１月２１日（月）放課後、全校生徒でプランターにベゴニアの苗植えを行いました。環境教育の日は南城市で実施されており、市内の全小中学校で行われています。この機会に、土に触れ自然を愛する豊かな心が育ってほしいものです。

明日から地区新人大会始まる

３年生が引退し部活動が１・２年生に引き継がれて初めての中体連主催の大会が地区新人大会です。新人大会は夏季大会のように同日開催ではなく分散して行います。明日は、女子バレー部と女子バドミントン部の大会があり、男女バスケも２４日に行われます。その４つの部活動の激励会が６日給食時間に放送で行われました。決意を新たにして、全力を尽くして頑張って下さい。



保健委員会がエイズデーに向け発表

１１月２９日の全体朝会で保健委員会がエイズデーに向け、プレゼンによる発表を行いました。エイズによる誤解や無知をなくし正しい理解が深まるよう努めました。準備や発表に頑張った保健委員さん、お疲れ様でした。いい発表でしたよ。